

飛散防止ネット設置・撤去 改善手順

(コンクリートはつり工、路面洗浄、塗装工など)



内 容	留 意 事 項
・作業車両の入れ替え又、作業に支障とならない場所に車両を配置する。	
ダンプトラックから飛散防止ネットを降ろす	トラック荷台からネットを降ろす際は、作業員の転倒・転落に注意する
飛散防止ネットは、3～4人で組立て、設置する	組立ては、通行車両から離れた場所で行う 組立て完了後、ハツリ箇所を取り込む位置までせり出し設置する ネット設置の際は、風等にあおられ転倒する危険があるため、3～4人で ウエイト、養生ロープ等設置して固定する ウエイト、養生ロープが設置されるまで2人以上でネットが倒れないよう に押さえておく
ウエイトは、通行車線反対側の底部に緊結する	ウエイトは、鑄鉄製枕型分銅20kgを計4個使用する
養生ロープは、ガードレール等強固な物に、解けないように緊結する	養生ロープは、ネット上部を2点引きする
(ガードレール等が無い区間は、工事用車両やそれに変わる堅固な物に緊結する)	
ネットの移動は、設置・撤去に準ずる	単独作業はしない
ネット撤去の際は、ネットを通行車両に影響の無い作業帯まで3～4人で引き込み、 その場で倒し、養生ロープを外す	飛散防止ネット撤去の際は、作業員全員で同時に作業を行うこと

注意事項	養生ネットを結束した車輛は、はつり等作業完了後の施工箇所移動以外の理由で移動させない
	はつり等作業中は、ウエイト及び養生ロープを取り外さないこと
	センターライン付近の作業は、はみ出し規制(道交法80条協議)によるものとし、一般車の接近に充分注意 する(保安員を配置)